

参加費無料

AMEDからみた研究不正とは ～調査結果報告書のポイント～

研究不正調査や調査結果の報告に焦点をあてた講習会です。

AMED事業に参画する研究者、および研究者が所属する研究機関の事務職員の方に、

AMEDからみた研究不正調査報告書のポイント、記載すべき事項をお伝えします。

また、どのような調査報告書が理想的であるか、研究倫理の専門家からお伝えいたします。

研究者の方も、日常触れることがない研究不正調査の一端を知っていただき、研究活動に役立ててください。

日時 令和4年2月2日(水)13:30～15:30

開催形式 WEB会議 参加者数 30人～50人

対象者

- AMED事業に参画する研究者が所属する研究機関の事務職員
(特に研究倫理教育・研究公正を所管する事務局の方)
- AMED事業に参画する、またはAMED事業に参画したい研究者
(博士課程・修士課程の学生さん含む)

プログラム

主催者挨拶

松澤 孝明 日本医療研究開発機構 研究公正・業務推進部 部長

講習

研究不正事案にいかに向き合うか

札幌 順 早稲田大学大学総合研究センター 教授

AMEDからみた研究不正調査報告書の ポイントと記載上の注意点

堀内 美希 日本医療研究開発機構 研究公正・業務推進部 調査役(弁護士・歯科医師)

閉会宣言

※プログラム内容は予定です

お申し込みはこちら

www.amed.go.jp/news/event/20220202_workshop.html



主催



国立研究開発法人 日本医療研究開発機構

お問い合わせ先

日本医療研究開発機構 研究公正・業務推進部 研究公正・社会共創課 講習会運営事務局
Tel : 03-6870-2211 E-mail : kouseise-WS@amed.go.jp